

市内初の取り組み 学校体育館で空調設備の実証事業

令和5年5月に本市と災害協定を締結し、市内に空調設備の製造拠点を有する新晃工業株式会社から、学校体育館での空調設備の実証事業の提案がありました。

本市としても、特に小中学生が安心して活動することができる環境整備

の検討材料となるほか、体育館は災害時の避難所として指定していることから、実証事業を実施します。

この事業では、市内の学校体育館に初めて空調設備（冷暖房・換気）を設置し、設備を導入した効果やランニングコストなどを踏まえて検証します。



空調設置イメージ

1 実施期間

7月から令和8年3月までの9カ月間

※取材は7月7日午前10時15分に体育館へお越しください。

2 取材できる内容

空調が稼働した中で実施する体育館での授業を取材していただけます。

当日は、児童以外にも提案企業の担当者も同席します。

3 実施場所

末広小学校体育館（末広町6-6）

4 提案企業

新晃工業株式会社 代表取締役社長 末永 聡 氏

本社 大阪府大阪市北区南森町1-4-5

神奈川工場 秦野市菩提160-1

5 実証事業用空調機

- (1) 設置する機器 体育館向け空調システム「そよ風アリーナ」
(室外機一体型ヒートポンプ空調機 + 専用吹出口)

(2) 特徴

ア 空調機本体は屋外設置のため、体育館内の設置スペースが不要。

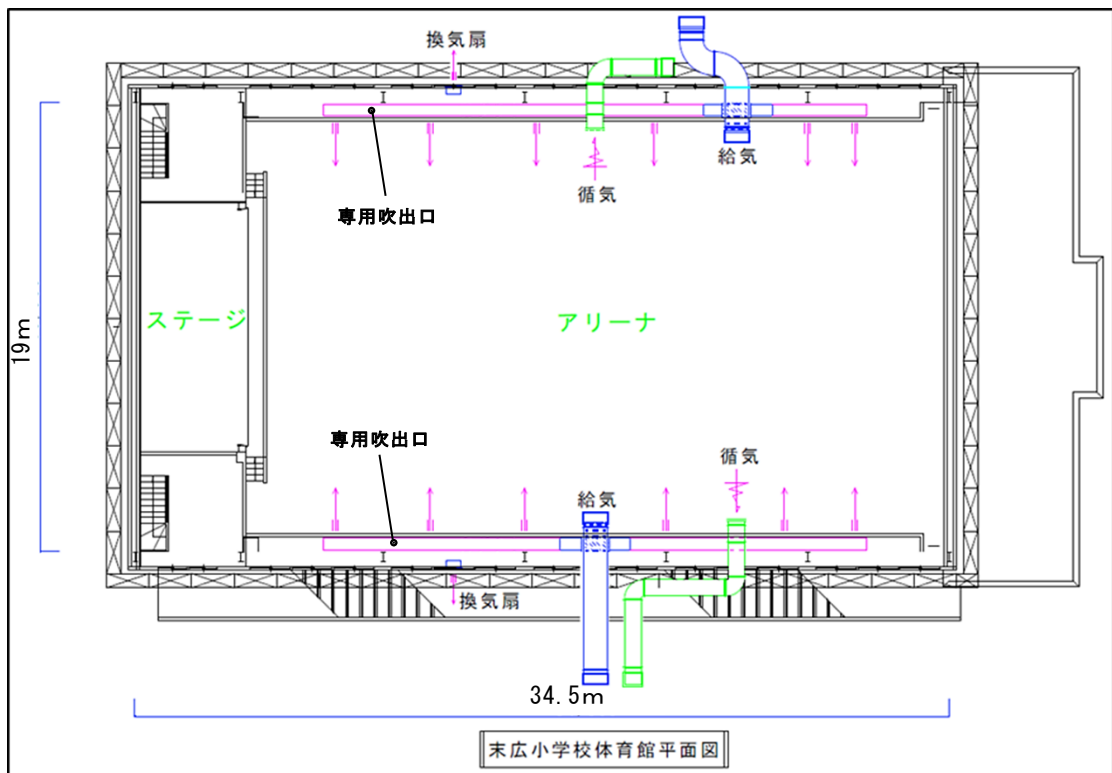
イ 専用吹出口全体から染み出す空調で、気流が穏やか。

ウ 外気の取り込みが可能な空調機であり、換気機能を兼ねる。

エ 専用吹出口の素材が柔らかいため、ボールなどが当たった衝撃による破損の心配がない。

オ 専用吹出口は軽量であり、取り付けが簡単で工期短縮が可能。

6 設置イメージ



問い合わせ

教育総務課施設管理担当 電話0463(84)2783